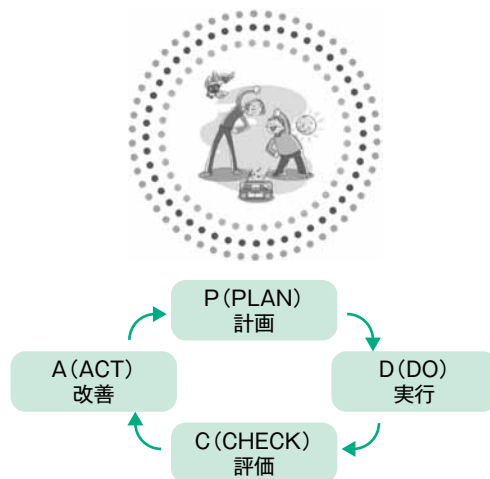


データヘルスで 家族みんなの「健やかさ」を 応援します

「データヘルス計画」は＜医療＞＜保健＞＜介護＞などの各種データをもとに加入者の健康対策を効果的に実施し「**健康寿命の延伸**」と「**医療費の適正化**」を図るための計画です。「国保保健事業」をPDCAサイクル※により「効果的」「効率的」に実施します。実施した平成27年度の事業内容や成果を紹介します。

※PDCAサイクルとは、業務推進のための管理方法の手法のひとつです。



「人生半世紀点検」健診勧奨事業

- 対象：**平成27年度内に50歳に到達する国民健康保険加入者（76人）
- 内容：**健診受診の勧奨（通知・電話勧奨・電話による健康相談の実施）
- 成果：**健診受診者は7人（対象の9.5%）と受診に結びついた件数は少ないですが、電話勧奨では本人・家族との相談も実施することができました。

健診勧奨電話の
相談内容

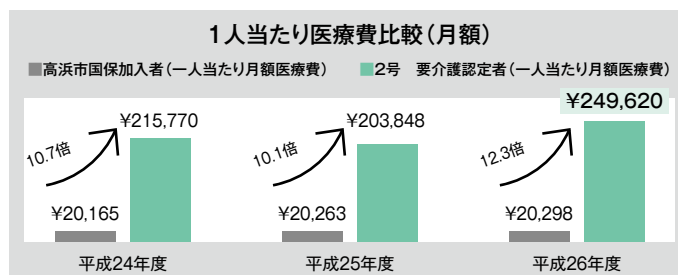


「イエローカードのうちに防ごう重症病」事業

- 対象：**平成26年度「特定健康診査」受診結果が国の定める「受診勧奨値」を越えている方のうち、その後に医療受診されていない方（28人）
- 内容：**健診後の生活習慣の改善相談や、受診の勧奨
- 成果：**本事業で新たに受診した方5人、本事業で継続治療を支援した方4人、本事業により生活習慣改善支援中の方9人、その他10人については支援を終了しています。（3月13日現在）

「65歳未満の介護保険認定者の健診・医療等分析」事業

- 対象：**平成24年度～26年度に新規介護保険認定を受けた方（2号被保険者）（約50人）
- 内容：**過去の健診受診状況、特定保健指導利用状況、介護サービス利用状況、医療費等分析



分析結果：対象者のほとんどが、介護よりも医療を利用している割合が多く、医療費は一般の国保加入者に比べ12.3倍（月額約25万円）になっています。体調を崩してから会社を退職し国保に加入している場合には、高浜市で健診受診の有無を把握することができませんが、対象者の中で、過去に健診受診をしている方は少なく、「健診受診」などによる早期発見と、生活習慣の改善による重症化予防が重要となっています。